

<指導上のポイント>

「視覚的記憶」の問題は、入試でよく出題されるものの一つです。それには当然理由があります。この問題で、記憶力・注意力・知識・構成把握能力・学習能力など、非常に幅の広い範囲の能力をテストできるからです。特に、学習能力は学校生活だけでなく、性格・人柄まで左右し、結果的にその子供の人生を決定付けることになるので、とても重要な能力と言えるでしょう。「視覚的記憶」の問題は、これら全ての能力育成に効果を発揮します。ですから、「視覚的記憶」の問題はきちんとマスターしておくべきです。

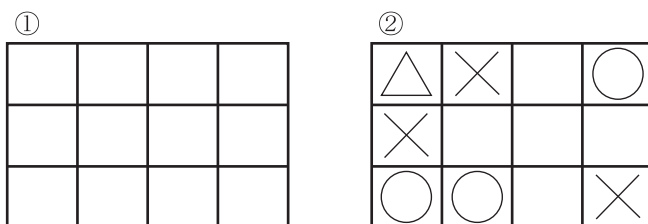
視覚的記憶の問題は、表面的には種類が非常に多くあるように感じられますが、どのような問題であろうと、結局は目で見えたものが脳に焼き付いているかどうかにかかります。それ以前に、目の前にあっても回答できないのであれば、構成把握能力などの育成を先にするべきでしょう。

この問題集の使い方ですが、各問題をキリトリセンで切り離し、15秒～20秒ほど見せてから解答させましょう。見せる時間は子供の能力次第で調整してください。

視覚的記憶能力を高める方法は、家庭でも簡単に行えます。下記のような要領で、一日2～3題のトレーニングを行ってください。簡単に見えますが、3歳児から老人まで抜群の効果があります。（能力育成問題集7 位置の記憶①、8 位置の記憶②、9 位置の記憶③も援用すればより効果的です）

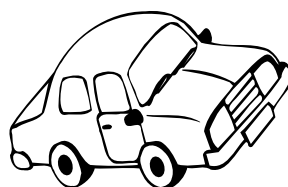
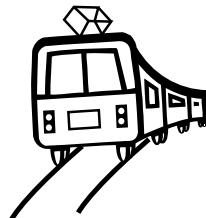
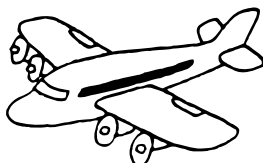
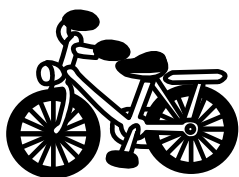
<トレーニングの方法>

- ① 図①のような用紙をたくさん作っておく。
- ② 図②のように、○△□×などを書き込む
- ③ 図②の用紙を15秒間見せてから、図①の用紙を渡して、同じ場所にあった印を描かせる。

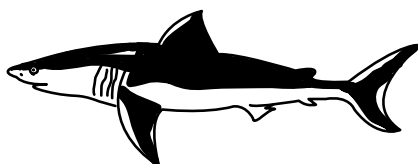
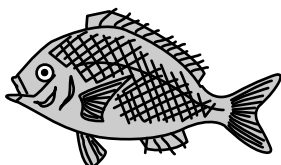
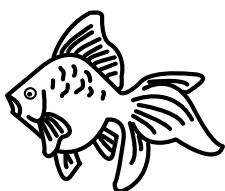


<例題 1> この絵をよく見てください。（各 15 秒間）

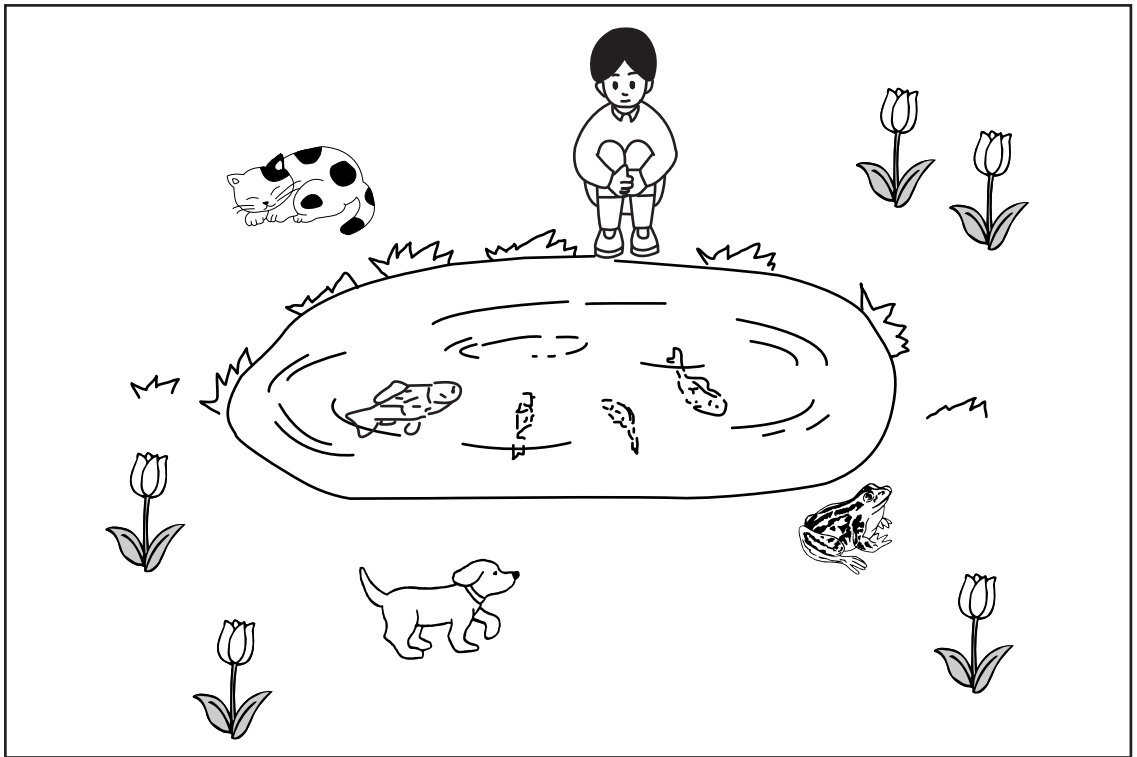
【指導者用紙】キリトリセンで切り取ってから使ってください。



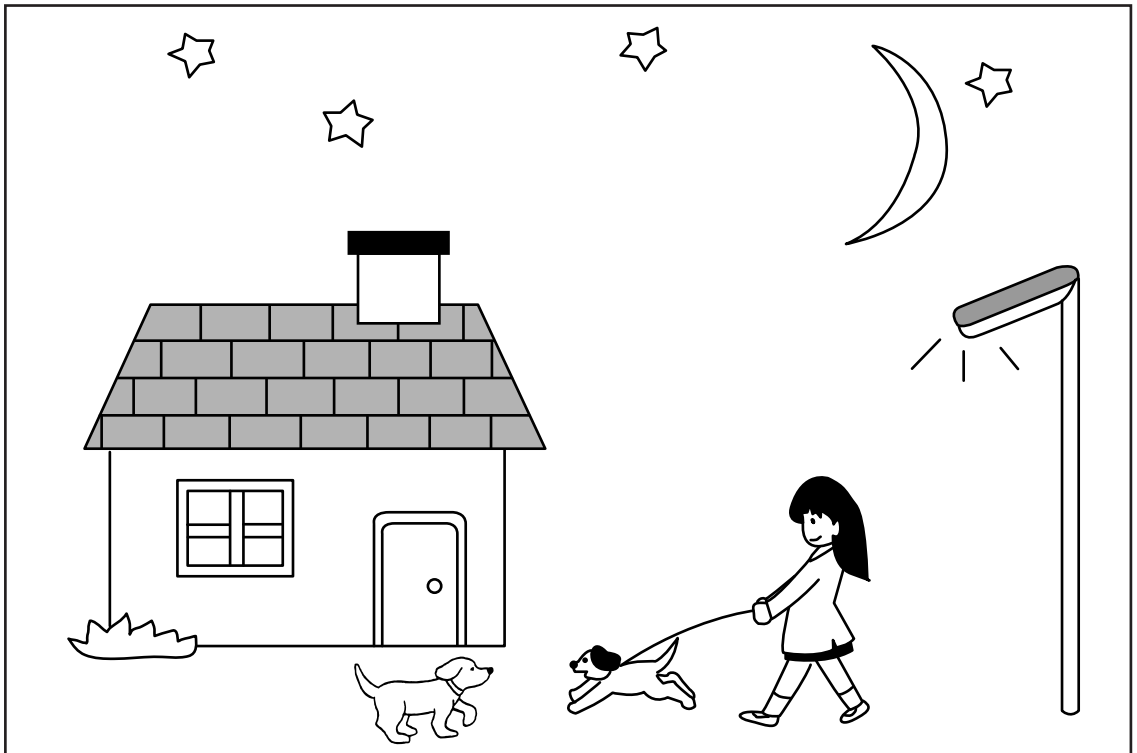
-----キリトリセン-----



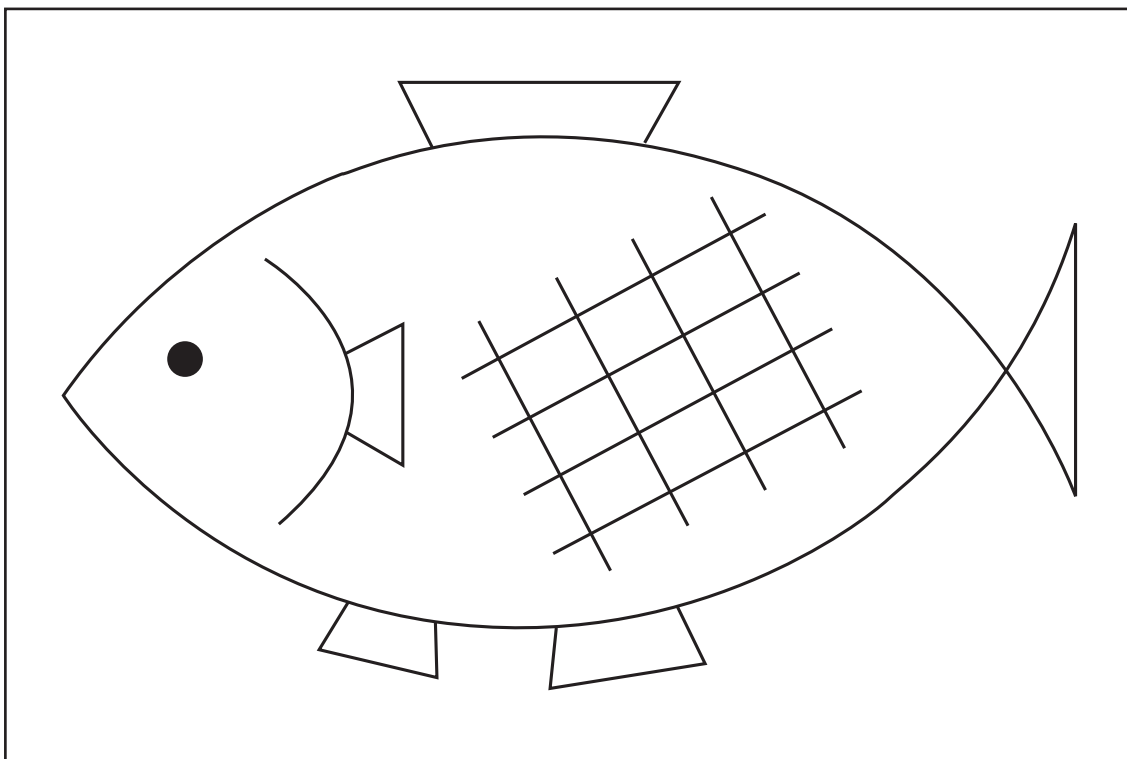
<例題3の解答用紙> 今見た絵と違うところを見つけて、×をつけなさい。



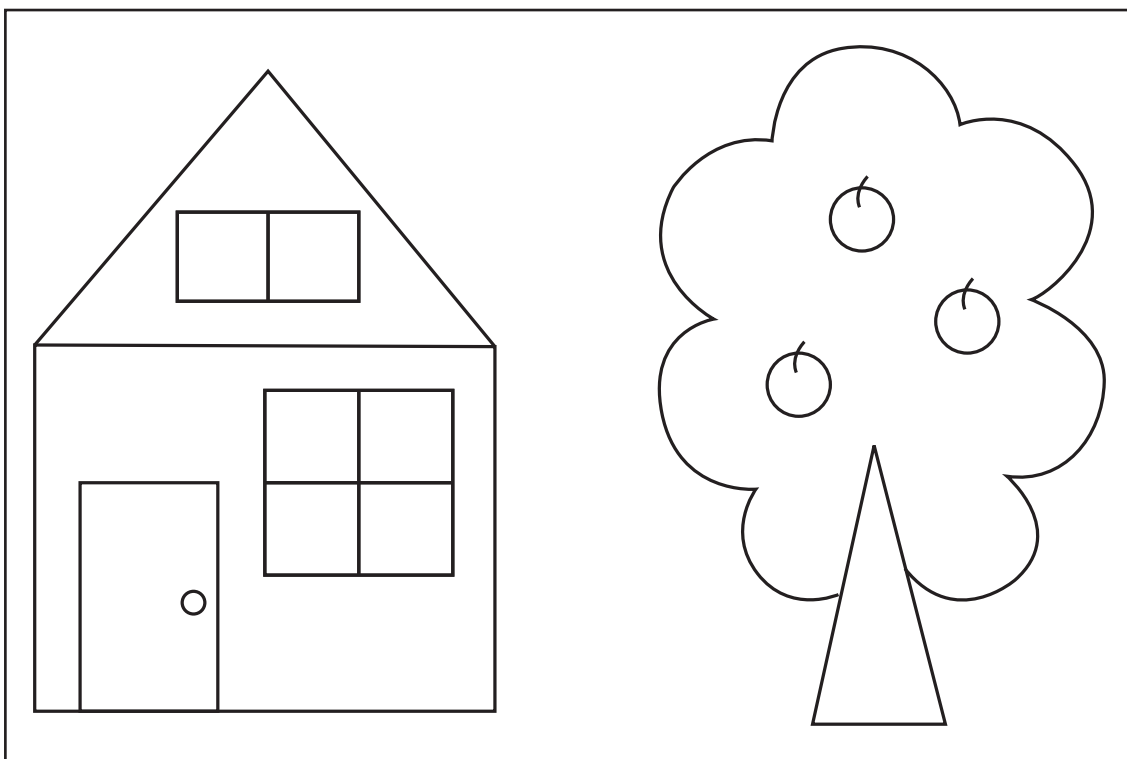
-----キリトリセン-----



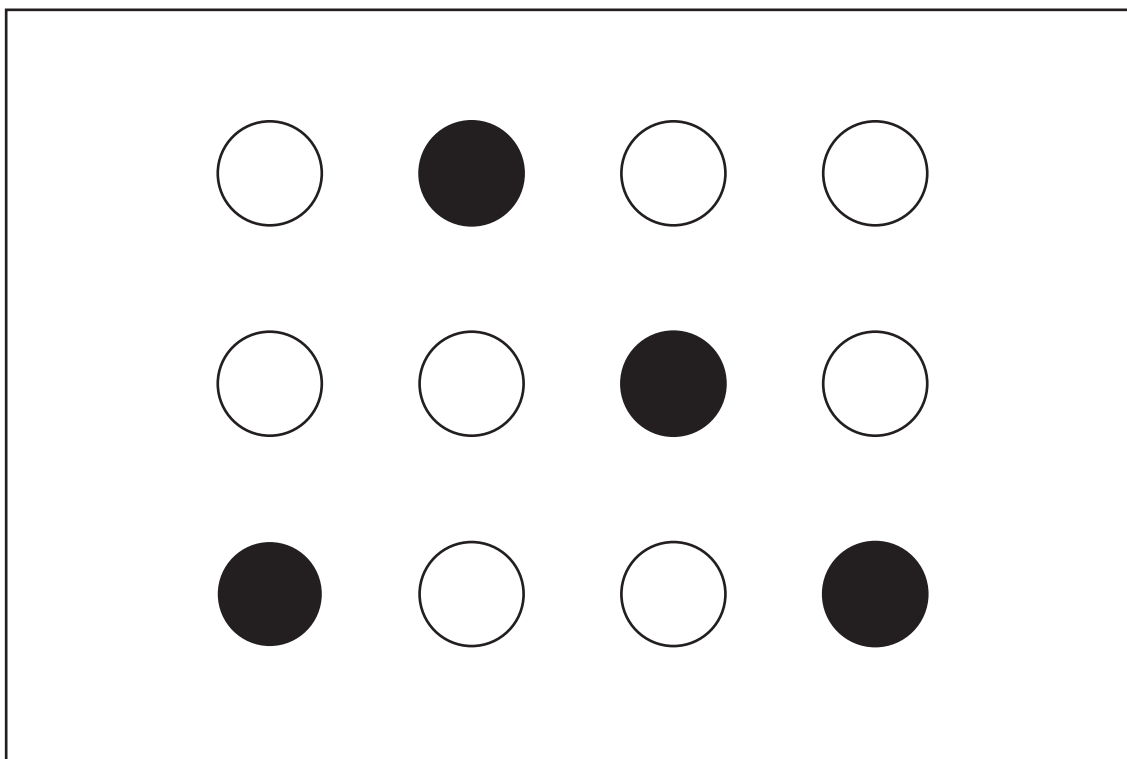
<例題 6> この絵をよく見てください。（各 15 秒間）



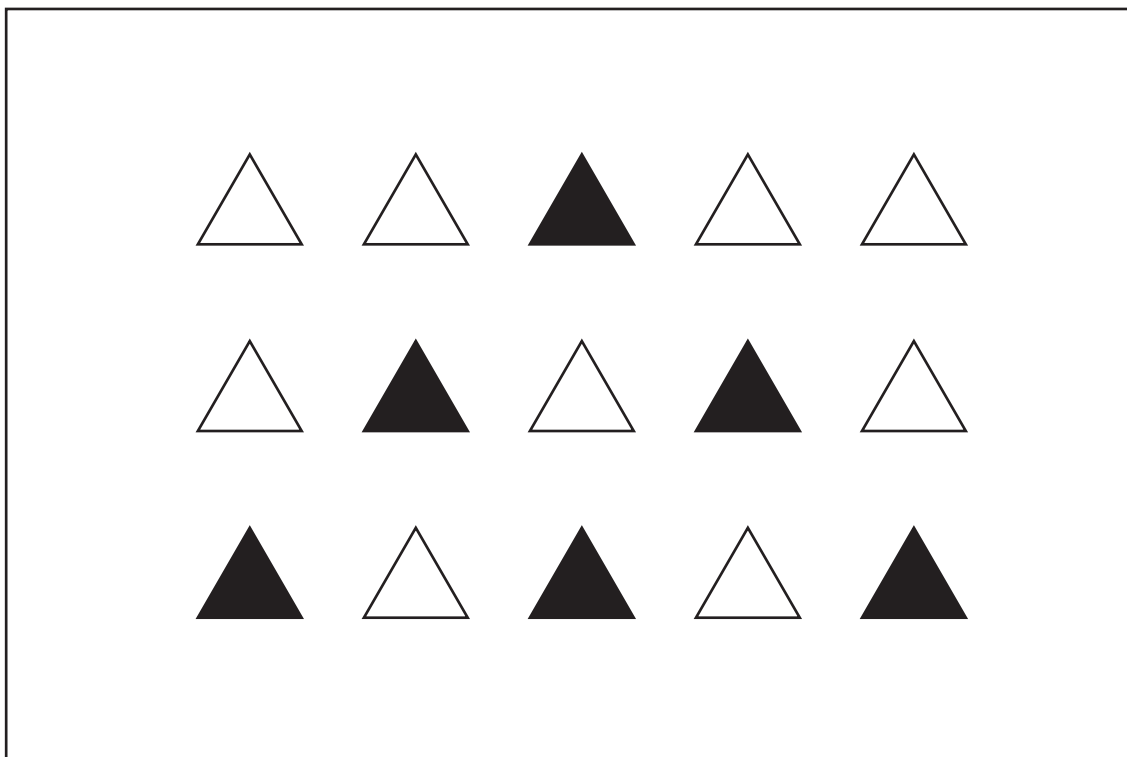
---キリトリセン---



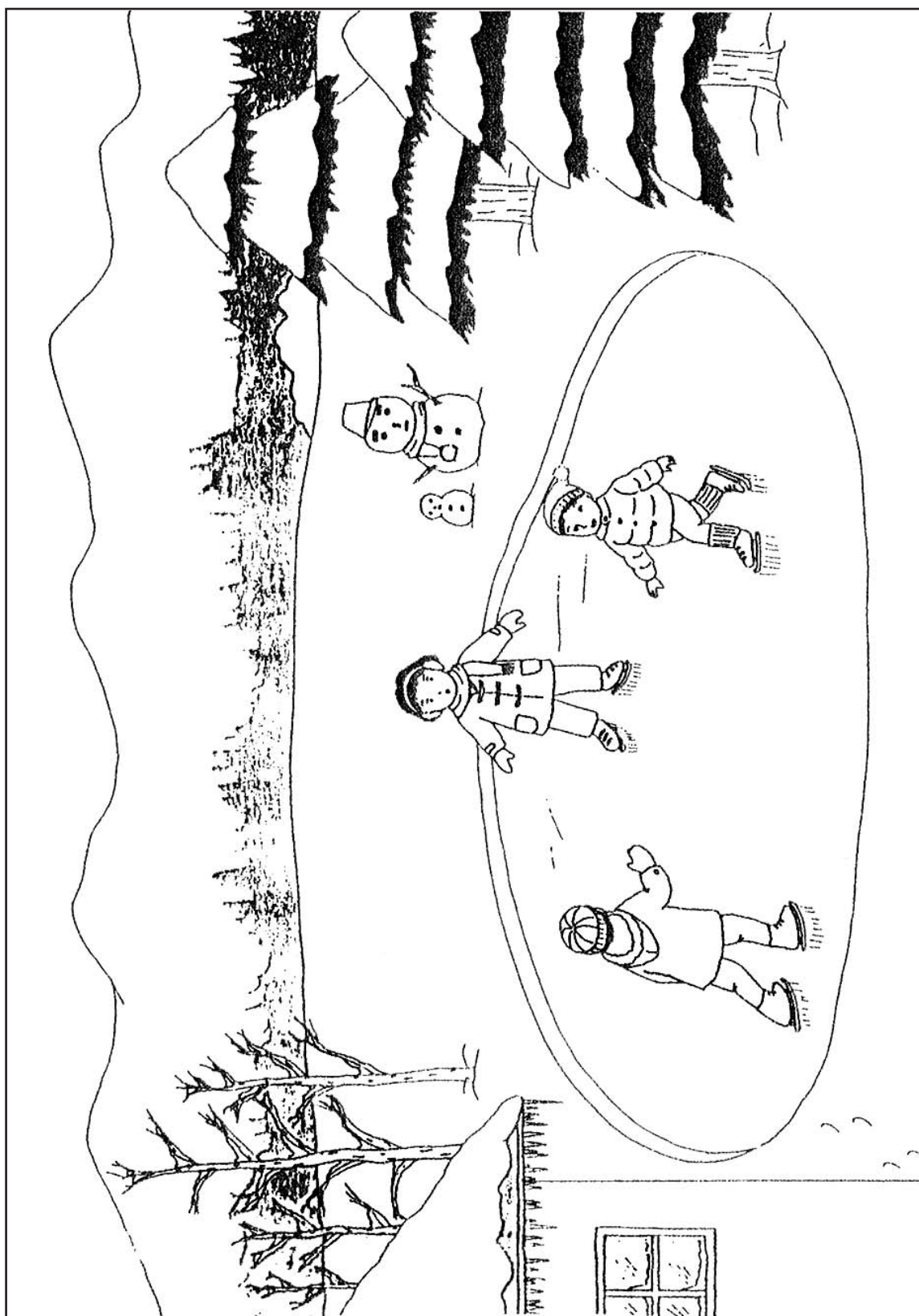
<例題 9> この絵をよく見てください。（各 15 秒間）



キリトリセン



<例題10> この絵をよく見てください。（20秒間）



<例題14> この絵をよく見て覚えてください。（20秒間）

